

口腔顔面痛臨床推論実習セミナー2025 募集のお知らせ

2025年8月4日

日本口腔顔面痛学会セミナー企画運営委員会

担当理事:坂本 英治

診断実習セミナー担当委員長:村岡 渡

担当副委員長:臼田 頌

令和6年度から厚生労働省による歯学部モデルコアカリキュラムにおいて、「口腔・顎顔面領域の主な症候・病態から原因疾患を鑑別診断できる基本的能力を身に付ける」ことを目的に、新たに「臨床推論」が含まれることになりました。

従来から本学会で取り組んできている「臨床推論」は、口腔顔面痛の基本であるとともに最重要項目の一つであり、本セミナーは、非歯原性歯痛の主な原疾患である筋・筋膜性疼痛、神経障害性疼痛の診断に必須となる筋触診、知覚検査法、鑑別診断法などを実習で習得するハンズオン&グループワークのコースです。セミナー当日は、筋触診や脳神経診査、定性感覚検査についてグループに分かれて、ファシリテーターのもと相互実習などを行って頂きます。また、症例を用いた臨床推論実習も、同様にグループワークにて実施致します。なお、本セミナーは、認定医・専門医試験受験要件の必須項目である「診断実習セミナー」に該当します。また、認定医試験提出症例には、本セミナー修了後の症例を含む必要がありますので、取得を予定されている先生におかれましては、出来るだけ早期に受講いただくことをお勧め致します。

【目的】

口腔顔面痛の診療に必要な診査、診断の知識や手技を、非歯原性歯痛の診査実習と臨床推論実習を通して習得する。

【会期】 2025 年 9 月 21 日(日) 9:45～17:00 (およそ 6 時間)の予定

【会場】 慶應義塾大学信濃町キャンパス予防講堂 (東京都新宿区信濃町 35 番地)

【募集人数】 最大 36 名の予定 (6 名×6 グループを予定)

【受講料】 14,000 円

【受講資格】

日本口腔顔面痛学会会員に限ります。初めて受講する方は、本学会主催の口腔顔面痛ベーシックセミナーを修了していることを推奨します。

【認定単位】

・日本口腔顔面痛学会認定医、専門医等の申請要件および資格更新の単位付与の対象です。

(認定医および専門医の申請要件の受講を要する講習の「診断セミナー」に該当します。なお、認定医試験提出症例には、本セミナー修了後の症例を含む必要がありますので、出来るだけ早い時期での受講をお勧め致します。)

(補綴 2 単位、口腔外科 1 単位、ペインクリニック 1 単位、総合 1.25 単位:合計 5.25 単位予定)

・受講修了証明は、すべてのプログラムを受講された方に対し認められます。

(遅刻・早退により一部受講されなかった場合は修了となりません。)

・日本歯科医師会の生涯研修単位も認定される予定です。

【申し込み方法】

2025年9月2日(火)まで **2025年9月8日(月)まで**に日本口腔顔面痛学会事務局(担当:白倉)までメールでご連絡下さい。メールの受け取り後、ご案内メールをします。

メールアドレス: jsop_seminar@onebridge.co.jp

事前受付は、参加費納入後、受付完了となります。実習の準備のため当日申し込みは受け付けません。申し込み期間内であっても定員に達し、受講できない場合がございます。納付された受講料は原則としてお返しいたしません。

(5日経過後(土日祭日を除く)もご案内メールが届かない時は再度メール頂くか、一ツ橋印刷株式会社学会事務センター内、日本口腔顔面痛学会事務局 担当:白倉 TEL: 03-5620-1953までご連絡下さい。)

スケジュール予定

* スタッフやスケジュールなどは若干の変更を生じることがあります。

【プログラム予定(講義実習相当時間合計 6 時間 20 分)】

9:15 受付開始

9:45-9:55 セミナー開始、開会の挨拶、講師紹介、プログラム解説

9:55-10:05 プレテスト

10:05-10:20 臨床推論による症例鑑別診断の進め方(講義:和嶋浩一)

10:25-10:30 臨床推論のための症例①提示(講義:白田頌)

10:35-10:50 筋・筋膜性疼痛診査法(講義:原 節宏)

10:50-11:20 筋・筋膜性疼痛診査法実習 咬筋、側頭筋の触診法(実習:原 節宏+ファシリテーター)

11:20-11:30 質疑応答

11:30-12:50 症例①での臨床推論実習(講師:白田頌+ファシリテーターとのグループワーク)

12:50-13:00 質疑応答

13:00-13:40 昼食 (お弁当、飲物付)

13:40-13:45 臨床推論のための症例②提示(講義:村岡 渡)

13:50-14:05 すぐできる 12 脳神経の診査法の実際(講義:大久保昌和)

14:10-14:25 神経障害性疼痛診査法解説(講義:野間 昇)

14:30-15:00 脳神経スクリーニング(実習:大久保昌和+ファシリテーター)

神経障害性疼痛の診査法(定性感覚検査)(実習:野間 昇+ファシリテーター)

15:00－15:15 休憩

15:15－16:25 症例②での臨床推論実習(講師:村岡 渡+ファシリテーターとのグループワーク)

16:25－16:35 総合質疑応答・講師補足

16:35－16:45 ポストテスト・アンケート

16:45－16:50 ポストテスト答え合わせ

17:00 閉会の挨拶 セミナー終了予定

***実習・グループワークファシリテーター予定(当日までに変更の可能性あり)**

臼田頌(慶應義塾大学)、大久保昌和(日本大学松戸歯学部)、河端和音(鶴見大学)、澁谷智明(日立製作所京浜地区産業医療統括センタ)、築山能大(九州大学)、野間 昇(日本大学歯学部)、原 節宏(日本歯科大学)、福田謙一(東京歯科大学)、村岡 渡(川崎市立井田病院)、和嶋浩一(元赤坂デンタルクリニック):50 音順、敬称略